

### 学校関係者評価報告書（令和5年度）

学校法人 明日香学園 明日香国際ブライダル&ホテル観光専門学校は令和5年度の自己評価を実施し、規定に基づき学校関係者評価委員会を実施した。

- ・評価実施日：令和5年12月7日（木）
- ・学校関係者評価委員：関係企業委員2名、卒業生1名（計3名）
- ① ブライダル会社経営者
- ② ホテルマネージャー
- ③ ブライダル会社従業員

※評価基準 4，適切に対応 3，ほぼ適切 2，やや不適切 1，不適切

#### （1）教育方針

評価概要	評点	自己評価
① 教育理念・方針・目標がしっかりと定められているか	4	教育目標をさらに詳しく記載した。目標達成のための具体案を出し、目に見える形で評価を行えるようにした。学生の様子を見ながらさらに、具体案を出し、目標達成できるようにしたい。
② 教職員・学生に周知されているか	4	教職員へは教務会議にて、学生へはオリエンの際に周知し、朝礼で唱和も行っている。ホームルームでも学生に周知するように心がけている。
③ 輩出すべき人材像に沿っているか	4	人物像については、教務会議等であがった意見を検討し、さらに人材像に近づけるように教育目標やその具体案を検討していく必要がある。

#### 【課題】

- ・教育方針は明確になってきたが、さらに、具体案を再度検討し、専門学校生として理想的な人物像、そして、就職へと学生を導いていけるよう明確な目標をさらにしっかり伝えていく。

#### 【改善案】

- ・年2回の教務会議以外に、各教科における会議を持ち、学生の意識そして学力向上のために話し合う機会を増やす。周知の時期やスパン、議題についてはさらに検討する必要がある。

【特記事項】

- ・昨年度の意見をもとに、更に詳しい教育目標に変え、学生が理解し目標とできるもの、先生方も学生への指導がしやすいように目標を明確にしたつもりであったが、不十分な点を再検討し教職員全体への周知を徹底していく必要がある。

「学校評価委員会評価及びコメント」

◆ブライダル会社経営者

① 4 ② 4 ③ 4

- ・特になし

◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 3 ③ 4

- ・特になし

◆ホテルマネージャー

① 4 ② 4 ③ 4

- ・資格試験は、私自身わからない資格もある。資格は、合否結果よりも、その資格に関して勉強する過程が大事だと思うので、受験することは必要だと思う。こちらに挙げられている以上に関しては、そこまで必要ない。留学生については最近「N2 以上」という条件で募集を出している。英語の能力も必要だが、まずは日本語の力が必要。コロナ禍が明け、インバウンドのお客様が増え、英語を使用する機会も増えてはきたが、やはりおもてなしとしての正しい日本語力は大事。さらに、パソコンのワード・エクセルのスキルもあると尚良い。

(2) 学校運営

評価概要	評点	評価
① 学校として進むべき方向、ビジョンは策定されているか	4	教育目標は改善し以前より明確になったが、人間性の部分において育てたい学生像がまだしっかり定められていない。
② 学校全体で共通の意思決定を共有することで、運営を実践しているか	4	週次ミーティングを設けることで以前より相談、共有、意思決定がしやすくなった。まだ情報共有の面で、常勤、非常勤講師が連絡不足のところがある。
③ 適切な改善は行われているか	3	話し合いの場は増えてきているが、学校全体に、連絡、報告ができていない。連絡ノートなどを活用し、全体に周知できるような手段をうまく使用していくべきだ。

【課題】

- ・「学校全体としてのビジョン」という意識が薄く、まだまだ全体として、報告・連絡・相談の体制に改善の余地がある。

### 【改善案】

- ・ 1週間に1回、必ず週次ミーティングを行い、どんな些細な事でも共有していく必要がある。それぞれ講師の目的意識を確認し、報告・連絡・相談を徹底する。そして、団結して問題を解決していく必要がある。
- ・ 非常勤講師からの助言や困り等も聞く場も作り、学校全体で、問題解決に力を入れる。

### 「学校評価委員評価及びコメント」

#### ◆ブライダル会社経営者

① 3 ② 4 ③ 3

- ・ カジュアルなミーティングを行い、誰でも何でも言える状況を作ることが必要かもしれない。全員で食事をしながらのコミュニケーションもありかと思う。
- ・ 目標達成のためには、月初に1回、従業員50名全員が自分の昨月の反省と今月の目標を1人2分程で発表する場がある。非常に新人さんでもきちんと話をしてくれるので、そこで皆の思いが聞ける。
- ・ トレーニングに関しては、研修室が社内であり、研修室で勉強したり、コーディネート3名がそれぞれに技術を知り合ったり、そういうような共有はしている。マナー講習等を受けにも行っている。

#### ◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 3

- ・ 育てたい学生像に添えるかはわかりませんが、ブライダル・ホテル業界は第一印象が大切になる仕事ですので、より現場に馴染める人材を作るために通年、制服の着用（夏服を作るかフォーマルな服装規定を定める）など、留学生にも制服の着用を義務付け、少し厳しく身だしなみの意識から定着させるのはいかがでしょうか。

#### ◆ホテルマネージャー

① 4 ② 4 ③ 4

- ・ 3か月に1度、所属長とスタッフの個人面談をし、当初の目標に対して進捗はどうか確認している。目標は結構たてるが、どうやってその人を評価するかに焦点をあてて、上司がどうやって評価するのかポイントを決めておかないと、目標をたててもどこに向かえばよいのか見失う。まだ自分が5年目なので分からない部分もあるが、時間をとって面談をやるようにしている。あとはやはりコミュニケーションが大事。話さないとわからないところもあるので、そこが課題。その他に、社長や副社長を交え、従業員のコミュニケーションとして誕生月に誕生日会をしている。それとは別になるが、トップの言葉というのはすごく違う。正社員140人全員に対して話できない部分もあるが、ポイントポイントでそういう場を設けたいと思っている。

### (3) 教育活動

評価概要	評点	評価
① 教育課程を編成する体制は、整えられているか	4	教務会議やカリキュラム編成委員会を開催し、現場で活躍する方からの意見や教職員の意見を取り入れている。学校側から一方的に指針を出すだけでなく、非常勤講師を含め教職員の意見や自主性も受け入れる姿勢で体制を整えるよう意識している。
② 時勢に沿ったカリキュラムの改変は行われているか	4	教務会議、カリキュラム編成委員会、学校評価委員会、インターンシップ等を通して、時勢に沿ったカリキュラムや学生に必要な内容になるよう都度検討し、改変を行っている。そのためにも現場の方と関わる機会や意見交換の場をさらに増やしていきたい。
③ 授業評価を適切に行っているか	4	学生に授業評価アンケートをとり、その結果を各講師へ渡している。今後は過去のデータとの比較や、評価を受けて改善すべき点等を相談し共有する機会を設け、授業改善へ役立てたい。模擬授業等を行い、授業の質を向上させていきたい。

#### 【課題】

- ・個人に委ねられている教科や講師の専門外の科目に関して、担当講師によるバラつきが懸念されるため、指針を明確に示すとともに、必要に応じて情報共有、相談する体制を整える。

#### 【改善案】

- ・授業評価アンケート内容については、変更や追加部分が必要であれば変えていく。評価を次へ活かし授業の質を向上させるよう、非常勤講師も含め結果を共有、相談する機会を設ける。

#### 「学校評価委員評価及びコメント」

##### ◆ブライダル会社経営者

① 4 ② 4 ③ 4

- ・仕事も同じで、仕事の面白さとか、わからないまま辞める人もいる。本当に関係ないかもしれないけれど、学校の方からも、まずは「石の上にも三年」というその辺の指導をお願いしたい。そうしていたら、続けることで「ここがその仕事の面白いところだ」と掴んでいったら良くなると思う。

##### ◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 4

- ・特になし

##### ◆ホテルマネージャー

① 4 ② 4 ③ 4

- ・授業評価アンケートの質問である「授業は楽しいですか」という項目自体、無くすか変えた方が良いのではないかと。教育目標にも「楽しい学校生活」というものも別がないので。逆に「つ

らいですか」というのも変だが、「厳しいですか」などの尋ね方にした方が受け止めやすいかも。

ちなみに自分は短大で保育の勉強をしたが、当時は何も考えず学校生活を送っており、後になってもう少しやればよかったと。秋好(星)先生もおっしゃっていたが、一人一人が何を目標にしているか、何に興味があるかを掘り下げられたら学生に合った「楽しさ」が見つかるかと思う。会社も同じ。今の現状と何をしたいのかを聞いて、それから学びへ繋げようとしている。いろいろと網羅していないとできないことだと思うので、それを学校でできるのはすごいと思う。参考にして会社に持って帰りたいと思った。

#### (4) 学習成果

評価概要	評点	評価
①資格取得の目標は定められているか	4	目標はかなり具体的に設定されているが、資格取得への意欲が低い発言や達成できていない様子も見られるため、目標達成に向けての指導の在り方を今後も検討していく。資格取得により効果的な授業の在り方を会議などで話し合っていく必要がある。
②就職率は向上しているか	3	日本人に関しては向上しただけでなく、別の業種への就職ではなくブライダル・ホテル業界への就職率も昨年度に比べ上がっている。留学生に関しては求人案内や就職活動がこれから本格的になるため、今後に期待している。
③卒業生の離職率に関し、卒業生並びに就職先との連絡を密に取っているか	3	以前に比べ、卒業生が訪問してくる機会が増えた。企業訪問の際などに卒業生の様子を訊いているが、さらに連絡を密にしていく必要がある。同窓会などを開き、卒業生とも今後はコミュニケーションをとる機会を増やしていく。

#### 【課題】

- ・検定試験の合格率をあげる。
- ・日本語能力との兼ね合いを考えながら、留学生が語学以外の資格取得を目指すことができないか検討する。
- ・卒業生の状況把握を企業訪問や同窓会などの機会に行う。
- ・この数年間でキャリア担当が次々変わったこともあり、企業との繋がりが消えないように、就職先やインターン受け入れ先にも今後連絡をより密にする。

#### 【改善案】

- ・取得や合格を目指すべき資格、検定やその受験級の見直し。
- ・日本人の就活の様子を留学生が知ることで、取り掛かりのタイミングや方法を学び、就職活動への意欲を高める。

#### 【特記事項】

- ・離職率の調査を行うべき。企業との連携ももう少し図るべき。訪問に行けない企業には電話対

応する。卒業後も企業や卒業生と連絡をとり、離職した場合はどういう理由で辞めたのかを訊く。また、離職しないようなアドバイスもあたえる。

#### 《学校評価委員評価及びコメント》

##### ◆ブライダル会社経営者

① 4 ② 3 ③ 4

・留学生に関しては、外国人の方やハーフやクォーターの学生もいたが、うちは職種が多様なので外国人に絶対に触れないということはないので、その人次第で能力がすごくある方も色々いらっしやって良いと思う。

##### ◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 3

・ブライダルコーディネーターや色彩検定の他に、実務的な検定取得を斡旋するのはいかがでしょうか。実際、美容科を卒業した同期(賀部由希子さん)は美容師免許を取得しているため、ドレスコーディネーターでありながらヘアメイクも施せるので、トータルコーディネーターが行える点が彼女の強味にもなっています。

メイク、着付けなど、授業だけでなく「手につくもの」の検定を入れても良いのではないのでしょうか？事務的な面で言えば Excel や Word など、業務で活用して慣れていくよりも資格を取得して業務へ臨める方が、現場からは即戦力になりますし、当人の自信にも繋がると思います。

##### ◆ホテルマネージャー

① 4 ② 3 ③ 3

・一般的なことであれば、企業や業界を知っているどうか。私達のことを知っているか。ホームページに出ている情報だけでなく、ちゃんと調べているのか、意欲があるかをみる。あとは業界的な知識があると魅力的だと思う。本当にホテル業界を志望していることがわかるので。留学生に関しては、日本語能力と、英語も TOEIC の獲得点数を書いていたりと、資格もあるといいのかなど。主に求めるのは、業界の知識と企業研究。

#### (5) 学生支援

評価概要	評点	評価
①学生に対する経済的な支援体制は確立されているか	3	奨学金、学費免除、保護者支援、早期割、研修費負担等、支援体制を多様にとっており、比較的充実したサポートを確立している。
②学生対応に係る人員配置は行われているか	4	職員が増え、データ管理等を以前より手厚く行えるようになった。少人数ではあるが、常勤、非常勤を含め親身に対応するよう心掛けている。
③就職に対する支援体制は整えられているか	4	キャリア担当を設け、企業とのパイプ役として支援する体制を確立しつつある。授業や個別対応の中で、教職員がそれぞれに動くのではなく、情報交換や共有、相談を行い教職員全体で連携してよりよい支援を行っている

		よう努めていく必要がある。
--	--	---------------

【課題】

- ・常勤講師、担任の不足。

【改善案】

- ・就職に関して、日本人留学生問わず、情報収集に努めるとともに情報共有の仕方や協力体制を見直し、改善する。

【特記事項】

- ・経済的支援は、比較的充実している。

《学校評価委員コメント》

◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 4

・例えば、福岡や色々なところから就職の話をいただく中で、「ホテルブライダル～」などと、なかなか私にとっては全部同じような名前に聞こえる。直接学生と会うと素晴らしい学生だとなるが。特に県外の場合を含め、どちらの学校さんとも先生との接点がなかなかとりにくい。今はこちらのキャリア担当の先生が代わられて、校長先生も代わられてというところで、学校との連携というのがちょっとどなたと話したらいいのかなという感じになっている。こちらの学生さんとはうまくやっていっているけど、他の学校であれば「学校の先生と直接お話できたらスムーズにいくのにな」ということや、「こういう学生の性格だったら、こちらからこうアプローチしたらうまくいくのではかな」など考えることがあるので、今少しその返が不安。

◆ホテルマネージャー

① 3 ② 4 ③ 4

・まずは企業を知ってもらう時間をとっていただければ、授業の都合がつくのならば、企業説明などいつでもできる準備はあるので、させてもらいたいと思っている。担当者間で座談会のようなものもしたい。自分の中で今しないといけないことが多く、お願いするということはまだ見えてないが、また何かあればお願いさせていただく。

(6) 教育環境

評価概要	評点	評価
①インターンシップ及び校外（学外）授業について、各業界との協力体制が整っているか	4	校外授業は企業と連絡、連携をとり、積極的に増やした。インターンシップに関しては、企業との事前・事後の連絡もより密に行い、お互いに協力する体制をさらに整える必要がある。
②防災に関して、定期的に避難訓練を	3	防災担当者を新たに設け、避難訓練や防災マ

実施し、安全体制が確立されているか		ニュアルの用意など安全体制の確立に努めている。資料配布や掲示など、意識を高めるよう日頃からさらに呼びかけていく必要がある。
③施設整備は教育上の必要性に対し、十分に整備されているか	3	古い備品の更新といった課題も残るが、備品購入や、設備に関しては実際の現場を見学や使用することで徐々に補っている。設備点検や修善に関しては日頃から定期的に行っている。

#### 【課題】

- ・引き続き、インターンシップの開拓、方法や期間の検討は必要。理想と現実のギャップを少しでも埋め、現場を経験することで即戦力になれるよう、インターンシップの充実を図る。
- ・古い備品の更新（特に着付け室の衣装やアクセサリ）
- ・留学生の就職への取り組みが遅いため意識づけや、旅館やホテルへの理解を深めるために留学生のインターンシップがもっと充実できればよいと思う。

#### 【改善案】

- ・企業とさらなる協力体制を築く。学生には可能な限りアルバイト先にブライダル・ホテル業界を薦める。

#### 【特記事項】

- ・インターンシップを長期で引き受けてくださる企業様が増えて、大変助かっている。長期のインターンに適應できる学生を育成していく必要がある。

#### 《学校評価委員コメント》

##### ◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 3

- ・インターンシップを1週間～の短期ではなく、半年～1年もしくは2年、式場やホテルで行う制度はいかがでしょうか？

現場に出た時の理想と現実のギャップが離職率に繋がっているように感じます。

上記のインターン制度は弊社の福岡の式場「RITZ5」で実際に導入されており、福岡のブライダルの専門学校に通っていた同期にも、インターン制度でRITZ5で2年勤務した社員がいました。

入社して新たなことを覚えるにしてもインターンを経験していると、本人の余裕もあることと、現場を知っているので何よりも即戦力になります。

インターン制度が難しければ、アルバイト先としてホテル・式場へ協力体制をつくることなど、とにかく長期的に現場を体感させることが必要だと思います。

##### ◆ホテルマネージャー

① 4 ② 3 ③ 4

- ・県内企業でのインターンも積極的に斡旋するのもいいのでは？



## (7) 学生募集

評価概要	評点	評価
①学生募集に対し、広報活動・ガイダンス参加・SNS 発信・オープンキャンパス等、適切な活動が行われているか	4	一通りの広報活動を行っており、充実した発信内容を目指している。一方、現状維持のみでなくさらに発信していくことを目指すことや、留学生の学生募集に関してはさらなる策を講じる必要がある。
②在校生、卒業生から後輩への呼びかけを促進しているか	4	在校生から後輩への呼び掛けや、卒業生の紹介で入学した学生もいる。コロナ前のように今後は広報活動に在校生も交えて学校の魅力を発信していきたい。
③学費は適正か	4	適正。減免や支援制度を加味すれば比較的安い。

### 【課題】

- ・学生募集について、広報担当が主となって情報共有を行い、職員、在校生、卒業生とどのように進めていくのか話し合う。学校全体として取り組めるよう、協力体制を整える。

### 【改善案】

- ・SNS の活用 (TikTok など高校生に流行のコンテンツと取り入れる)
- ・留学生に対して、学生募集の策を考える場を設ける。

### 《学校評価委員コメント》

#### ◆ブライダル会社従業員

① 4 ② 4 ③ 4

・他の先生方から、学生さんで生活が厳しく大変だという話を聞くが、とても学費など支援してくださっているようなので、うちに高校生のインターンシップの人などがきたら、明日香国際を勧めたいと思う。

・今の主流 SNS といえばインスタグラムだと思いますが、写真のみのサムネイルよりも文章がサムネイルの POST の方がもっと多くの学生に興味を持って見てもらえると思います。

#### ◆ホテルマネージャー

① 4 ② 4 ③ 4

・しっかりと会議をされているのがみえて、弊社もしっかり改善するところはして、受け入れ態勢やマッチングが深まれば良いと思う。引き続きよろしくお願ひ致します。

## (8) 財務

評価概要	評点	評価
①健全な学校運営を行うための適正な予算管理と、適正な予算執行を行い、検証しているか	4	消耗品や必要備品はコストパフォーマンスを意識して選び、昨年度の予算を確認しながら適正に執行するように心がけている。年間の予算を事前に把握し、現場実習等に充てる予算を検討する場をさらに設けたい。

②経費の無駄を省くための指針は定められているか	3	教職員一人一人が無駄のないように日頃から意識している。さらに無駄を省けるものがないか常に検証していく。
③会計監査は適切に行われているか	3	税理士と経理担当で会計監査を行っている。監査報告書もホームページに掲載している。

【課題】

- ・教職員全員が予算に対して関わり、検証する場を設ける。指針については明確に記載する。
- ・空調設備の使用ルール等に関しては、教職員や学生で定期的にルールを再確認する。

【特記事項】

- ・引き続き、無駄な経費を省くために、節電など、身近にできることをしっかり行う。

《学校評価委員コメント》

◆ホテルマネージャー

① 4 ② 3 ③ 3

・学生さんの入学目標（定員）、特に日本人を獲得していくことも大事なのでは。経費削減ももちろん大事でしょうが限界があると思います。

あとは留学生も特定技能の取得をすることに、どれだけ企業のニーズがあるかをわかってもらうのもいいのでは？就職先企業と学生の理解を得られれば決してビザの上下などの誤解も解け、学生の就職率も上がると思います。

(9) 法令等の遵守

評価概要	評点	評価
①交通事故、犯罪及び犯罪巻き込まれ、その他近隣の住民に対して、迷惑をかけないなどの周知は定期的に行われているか	3	定期的に警察から訓示を行ってもらう等、警察との連携をとっている。終業式等においても、学生へ都度呼び掛けを行っている。
②個人情報の保護が適正に行われているか	4	これまでに特に問題は起きていないが、SNS等の使用も多いため、個人情報の取り扱いには今後も注意していく。
③就業規則は、全教職員に周知徹底されているか	4	周知徹底には改善の余地がある。徹底を目指し、再確認も含めて見直す必要がある。

【課題】

- ・法令について考える機会の見直し。意識づけ。
- ・学生が交通事故等に遭った場合の対応方法をマニュアル化し、夜中や休日に事故に遭った場合にある程度は自力で対応できるような体制を整える。教職員の手続き方法についてもスムーズに迅速に行えるようマニュアル化を考える。

【改善案】

- ・時間外労働を減らすよう、さらなる効率化を図る。

【特記事項】

・個人情報の管理を、更に徹底。USBの持ち出し禁止。誰でも、個人情報を見ることができないようなシステムを設置している。

《学校評価委員コメント》

◆ホテルマネージャー

① 3 ② 4 ③ 4

・SNSの発信はどうにもならないと思います。ただ、良かれ悪しかれどんな発信をされてもいいような体制を作っていくことが大事だと思います。

就業規則に関しては企業も同じで周知は課題ですが、最近は対策として勤務時間・福利厚生など抜粋してわかりやすいハンドブックの作成に着手しております。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価概要	評点	評価
④ ボランティア活動、大分駅南口周辺の清掃活動は定期的に行われているか	4	定期的に清掃活動を学生と教職員で行っている。一方、学生や教職員がプライベート等で自発的にも活動しているかどうかまでは把握できていない。
⑤ 地域の方との交流は行われているか	4	コロナ禍により本来よりも交流の場が減った。今後は地域の方や外部からのお客様をお呼びして、学校イベント等を行っていきたい。留学生と日本人との交流の場も作りたい。
⑥ ハローワーク等と連携して、職業訓練などのキャリア教育を積極的に実施しているか	4	依頼があった場合には積極的に実施している。市の国際キャリア対策等とももっと連携をとり、キャリア教育などにも役立てたい。

【課題】

- ・地域の方との交流の機会について、計画をたてる場を作るべき。
- ・他機関とのつながりを増やす。

【改善案】

・コロナ収束後は、国際祭りなどに、地域の方を招いて、国際の存在を更にアピールしたい。また、ボランティア活動として、地域の清掃活動の機会を増やしていきたい。

《学校評価委員コメント》

◆ホテルマネージャー

① 4 ② 4 ③ 4

・様々な活動を通して、大分県内随一のブライダル・ホテル観光専門学校として地域密着は目指してほしい。